

JETRO

トランプ大統領、Andrei Iancu 氏を USPTO 長官に指名

2017 年 8 月 28 日

JETRO NY 知財部

柳澤、笠原

8 月 25 日（金）ホワイトハウスは、商務省知財担当次官兼 USPTO 長官（以下、USPTO 長官）候補として、Andrei Iancu 氏を指名すると発表<sup>1</sup>した。USPTO 長官は、2017 年 6 月に Michelle K. LEE 氏が退任して以降空席となっており、現在は Joseph Matal 氏が指揮を執っている<sup>2</sup>。

Iancu 氏は、カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）で航空宇宙工学の学士号、及び機械工学の修士号を取得。さらに、ヒューズ・エアクラフト社にて 1989 年から 1993 年までエンジニアとして勤務した後、1996 年に UCLA 法科大学院で法務博士の学位を取得。その後、Lyon & Lyon LLP でアソシエイト弁護士として 3 年間勤務し、1999 年から Irell & Manella LLP に所属。2004 年に同事務所のパートナーとなり、2012 年 3 月からはマネージング・パートナーとして業務執行のトップを勤める。

Iancu 氏については、TiVo 社が EchoStar 社、AT&T 社、Verizon 社、Microsoft 社、Motorola 社および Cisco 社を相手に提起した特許訴訟で TiVo 社側の代理人を務め、TiVo 社に 16 億ドル超の和解金をもたらした経験を有すること等が報じられている（Law360、The Hill）。

IPO の Mark Lauroesch 氏（エグゼクティブ・ディレクター）は、「米国のイノベーションとグローバル競争力にとって非常に重要なこの地位を務める候補者がいることを喜ばしく思う。また、高品質で信頼性の高い権利を迅速に付与するという USPTO の主要業務の強化に向けた Iancu 氏の手腕についてはもちろんのこと、知的財産法と知的財産政策に関する同氏の見解についても楽しみにしている。」との声明を出している。

今後、USPTO 長官は、上院での公聴会及び承認手続を経て、正式に就任することとなるが、そのスケジュールは未定である。

以上

---

<sup>1</sup> <https://www.whitehouse.gov/the-press-office/2017/08/25/president-donald-j-trump-announces-intent-nominate-personnel-key>

<sup>2</sup> マタル氏の肩書は“Performing the Functions and Duties of the Under Secretary of Commerce for Intellectual Property and Director of the United States Patent and Trademark Office”となっている。